

記者配布資料

平成28年(2016年)12月6日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	高等教育センター ひとみ えり 所長 人見 英里	高等教育センター かこい けんじ 次長 梶 建次	083-928-3413
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、 山口 、 防府 、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

山口県立大学・センター大学(米国)共同開催

Kentucky Bluegrass Week (ケンタッキー ブルーグラス ウィーク) の実施について

2 目的

2015年2月に山口県立大学が学術交流協定大学である米国ケンタッキー州にあるセンター大学にて「日本の冬の梅まつり」というイベントを行い、本学から教員や学生の代表団に加え、山口鷺流狂言の狂言師がセンター大学を訪問し、地域の人々向けに公演を行った。

今回はセンター大学側からの交流団を受入れ、同大学が有する「ブルーグラス音楽※」楽団による演奏を披露していただき、公開セミナーや地域交流などを通して、多文化社会に対応できる人材の育成と地域の国際化に資するもの。

※ブルーグラス音楽は、米国のアコースティック音楽のジャンルの1つ。米国アパラチア地方南部に入植したスコッチ・アイリッシュ(現在の北アイルランド、アルスター地方にスコットランドから移住した人たち)の伝承音楽をベースにして1945年以降発展したもの。

3 事業の概要

(1) 期間

平成28年12月12日(月)から12月15日(木)まで 4日間

(2) 参加者

来日学生 センター大学学生 3人

大学教員 センター大学教員 4人

KME楽団 ケンタッキーミュージックアンサンブル 6人(学生、卒業生、教員その他)

本学学生 約20人の学生が交流活動を行う予定

(3) 内容

ア 地域との交流プログラム

小・中学校を訪問して演奏会や児童生徒との交流

イ セミナー

「アメリカ留学とキャリア」(12/12)

「ジェーン・オースティンと紅茶のいろいろ」(12/12)

「アートと地域」(12/14)

「アメリカの独立運動のきっかけとなった5つの紅茶」(12/15)

「ジョージア・オキーフと岡倉天心の『茶の本』」(12/15)

ウ ケンタッキー ブルーグラス コンサート(12/15 19:00～)

桜園会館(講堂)にて地域住民に向けてのコンサートの開催

コンサート会場の講堂ロビーにてケンタッキー州の紹介(特産品や日系企業の紹介など)

詳細は裏面「Kentucky
Bluegrass Week at
山口県立大学」を参照

4 大学の概要

センター大学は1819年に米国ケンタッキー州ダンビルに創立された学生数1400人規模の大学。

2000年1月28日に本学と学術交流協定を締結し、毎年教職員及び学生の交流を行っている。

※センター大学公式ホームページ(英語のみ) <http://www.centre.edu/>

Kentucky Bluegrass Week at 山口県立大学

日 時		内 容	会 場	一般参加	講 師
12月12日(月)	14:30～16:00	講演「アメリカ留学とキャリア」	D24教室 (Y-ACT)	○	ケンスケ・ヤマダ (日本語)
	16:10～17:40	講演「ジェーン・オースティンと紅茶のいろいろ」 (イギリス文学購読II)	C33教室	○	ブルース・リチャードソン (英語:通訳あり)
12月13日(火)	10:45～13:10	防府市立右田中学校訪問	※取材の際には、事前に山口県立大学へご連絡ください。	× (取材は可能です)	
	13:25～15:30	防府市立大道小学校訪問	※取材の際には、事前に山口県立大学へご連絡ください。	× (取材は可能です)	
12月14日(水)	8:40～10:10	講演「アートと地域」 (メディア表現論)	C32教室	○	スティーブ・ホフマン (英語:通訳あり)
12月15日(木)	12:00～13:00	歓迎会	看護栄養学部 会議室	× (取材は可能です)	
	14:30～16:00	講演「アメリカの独立運動のきっかけとなった5つの紅茶」 (欧米社会論a)	C33教室	○	ブルース・リチャードソン (英語:通訳あり)
	16:10～17:40	講演「ジョージア・オキーフと岡倉天心の『茶の本』」 (生活文化論)	(A32教室) ※学内のみ	× (取材は可能です)	ブルース・リチャードソン (英語:通訳あり)
	19:00～20:30	コンサート、パネル展示	講堂(桜園会館)	○	KME(ケンタッキー・ ミュージック・アンサンブル)